

(1) 企業の部 (2) 一般の部

受付番号 51

ふりがな	しぜんふうりよくでかいすまど		
作品の名称	自然の風力で開閉する窓		
ふりがな	さんきょうたてやま かぶしがいいしゃ	ふりがな	ひらした こうたか
会社名	三協立山株式会社	発明者名	平下 幸孝
特許・実用・意匠の出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済み	出願・公開番号	登録番号 特許第 4796023 号
特許・実用・意匠の出願状況		出願・公開番号	登録番号 特許第 4796023 号
外国特許他			

特徴と要点 (必ずご記入下さい)

1) 発明の概要

従来の羽根板の揺動によって開閉するルーバー窓は、全ての羽根板が一律に開閉するものであるため、給気または排気のいずれかの機能に限られ、一つの窓で効率の良い換気が行えませんでした。

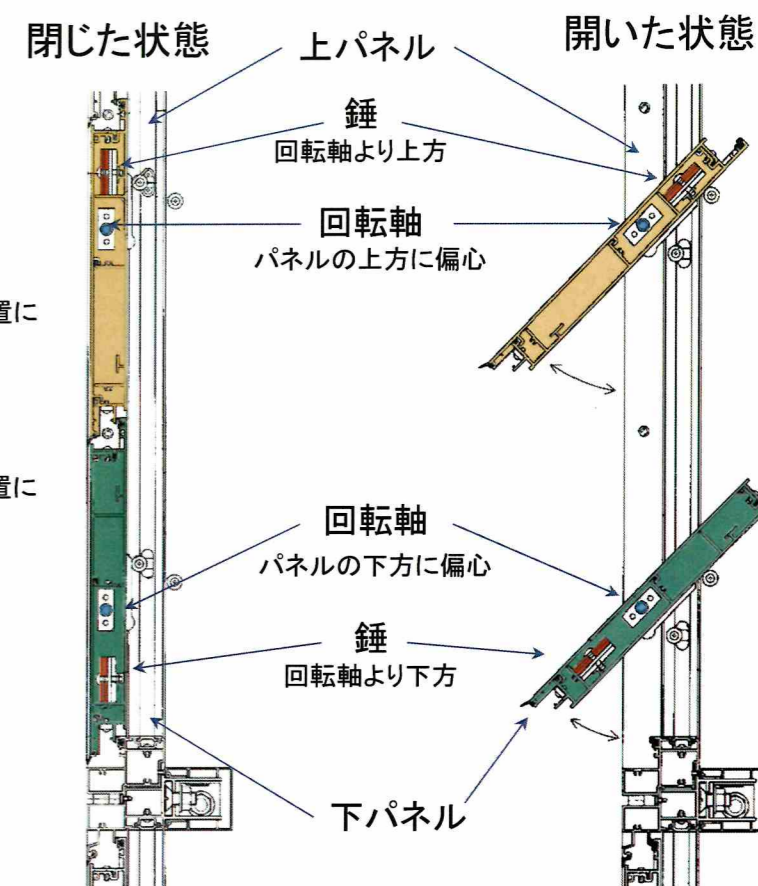
本件発明は、上下に配した横軸回転パネルを、風の状況に応じて異なる開き動作をさせることで、一つの窓で給気と排気の両方ができ、建物の一側面だけで効率の良い換気を行うことを可能にしたものです。

2) 特徴・効果

上パネルは、パネルの上下方向の中間よりも上方に偏心した位置に回転軸を設け、回転軸よりも上方に錘を取り付けます。下パネルは、パネルの上下方向の中間よりも下方に偏心した位置に回転軸を設け、回転軸よりも下方に錘を取り付けます。

これにより、パネルが屋外側から屋内側に吹く風(正圧)を受けたときは、下パネルのみが開いて「給気」し、建物から離れる風(負圧)を受けたときは、上パネルのみが開いて「排気」するので、風の状況に応じて、一つの窓で給気と排気の両方を行うことができ、建物の一側面だけで効率の良い換気が可能になります。

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)



上パネル

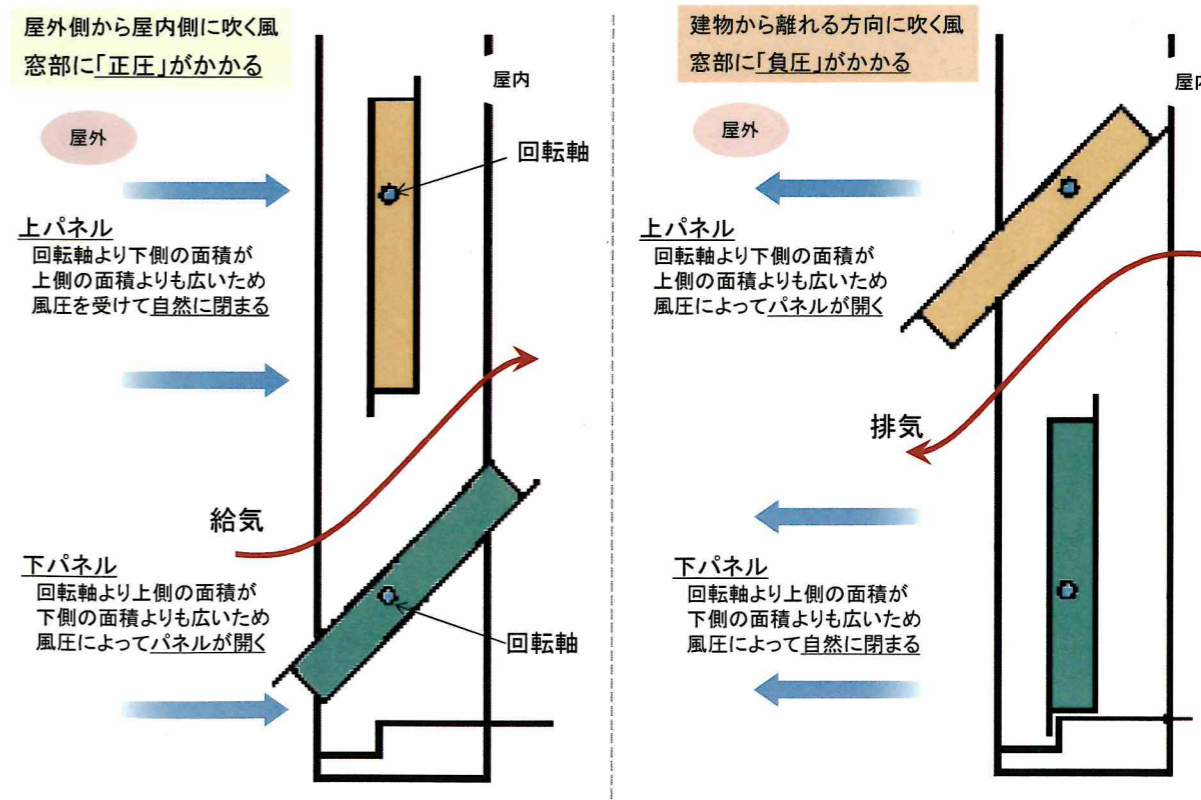
パネルの上下方向の中間よりも上方に偏心した位置に回転軸を設け、回転軸よりも上方に錘を設ける

下パネル

パネルの上下方向の中間よりも下方に偏心した位置に回転軸を設け、回転軸よりも下方に錘を設ける

- ・正圧を受けたときに、
下パネルのみが開く ⇒ 給気
- ・負圧を受けたときに、
上パネルのみが開く ⇒ 排気

【風の状態で上下パネルの開閉】



記載注意事項

1. 審査時は、この説明書が添付資料となりますので記載が不明確な場合は審査にもれることがあります。
2. 従来のもの(或いは方法)に比し、どこを(何を)どのように発明・工夫したか、要点を判り易く、図を用いた方が判り易い場合は図面(略図でよい)でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。